



学校だより

阿見No. 1

# あみいち!

令和5年1月10日(火)

2022年度 第7号

阿見町立阿見第一小学校

(文責 小林 正敏)

晴れ渡る透き通った日が多かった冬休みも明け、新たな年が始まりました。本年も、皆様方には、御協力、御支援を賜ることが多々あるかとは存じますが、何とぞ、よろしくお願いたします。

## 1年を振り返って、思いを述べてくれました!

12月23日(金)、冬休みを直前に控え、オンラインによる全校集会を行いました。今年も大変な壁を一つ一つ着実に乗り越えてきた1年になりましたが、2人の代表の子がその日々を振り返り、今の自分の思いを述べてくれましたので、御紹介します。冬休み明けの全校集会での代表の子の発表は、次号で紹介いたします。

わたしががんばっていること

1年 グエン アン

小学校に入学して9か月になります。はじめは、友達はあるかな、勉強は難しいのかなと不安な気持ちでしたが、今では友達もたくさんできて、みんなといっしょに、楽しく勉強したり、遊んだりできる、阿見第一小学校が大好きになりました。そして、できるようになったこともたくさんあります。

わたしが、今1番がんばっていることは、あいさつです。前は、恥ずかしくて小さな声になってしまっていました。でも、あいさつ運動の時に勇気を出して大きな声で「おはようございます。」と言ったら、上級生もあいさつを返してくれて、とてもいい気持ちになりました。これからも、いろいろな人に自分からあいさつをしたいです。

学習では、国語で字を上手に書けるようにがんばっています。1学期の頃は、早く終わらせたくて急いで字を書いていたので、あまり上手に書けませんでした。だから、2学期は、お手本をよく見ながら丁寧に書くようにしたら、だんだん上手に書けるようになって、先生からもたくさんほめられるようになりました。漢字も練習をがんばって、たくさん覚えたいです。

冬休みが終わったら、もうすぐ2年生です。新しい1年生のお手本になるような立派な2年生になれるように、一生懸命がんばりたいです。

今年を振り返って

6年 渡邊 壮太

6年生に進級し、3分の1が過ぎました。最高学年としての自覚に目覚めた今年は、いろいろな場面でたくさんの学びがありました。今になって振り返ると、5年生、それ以前の学年の時の自分がどんな状態だったか、それに比べて今の自分はかなり成長したと思います。

自分の成長できた点として1つ目は、修学旅行での実行委員長を務めたことです。修学旅行をどうしたら皆が楽しめるようにできるか、また、これまでの学びを修学旅行でどう発揮できるかを考え、行動できたことで、「全力・協力・団結力～今こそ輝け64のつぼみ～」のスローガンを達成することができました。そして、実行委員として、学年をまとめられたことで、大きな自信につなげることができました。修学旅行での学びにより、6年生全員が成長できたことに、とてもうれしく思います。

2つ目は、生活面でいろいろなことを気にかけるようになったことです。落ちているごみを拾うなど日常の小さなことですが、そういう小さなことを意識するだけで、学級の雰囲気はかなり変わると思います。これは1人がすればいいことではなく、全員が意識することが大切だと思います。1人でも多くの人に広がるよう、今の気持ちをもち続けたいと思います。

「6年生の2学期は、中学1年生のゼロ学期」という先生の教えにもあるように、阿見一小で生活できる日も、残りわずかとなりました。この残りの三か月、そして、中学生になる自分にできることは何か、そのことをしっかり考え、小学校を完全な状態で卒業できるようにがんばりたいと思います。